

札幌三角山放送局「月刊わっさむ」

札幌にまちの元気情報を発信



vol 5

町では“自然の恵み野わっさむ町”の情報を札幌市民に向け発信し、交流人口の拡大と将来の移住・定住人口の拡大を目的とし平成23年4月から札幌三角山放送局で「月刊わっさむ」の放送を開始しました。「月刊わっさむ」は毎月第4火曜日午後1時～1時30分（30分間）で放送され、放送された内容について広報誌でお知らせします。

■第10回放送 佐々木秀博観光協会事務局長がゲスト出演



1月24日（火）放送では、和寒町観光協会事務局長の佐々木秀博さんがゲスト出演しました。2月に開催された極寒フェスティバルのPRを行い、来場を呼びかけました。また、和寒の魅力を、「なんといっても自然！田舎暮らしにぴったりの情景ですよ」と呼びかけました。

■第12回放送産業振興課 目黒係長がゲスト出演

3月27日（火）放送では、町産業振興課の目黒商工観光労政係長がゲスト出演しました。

塩狩峠記念館や一目千本桜など、塩狩峠周辺の魅力をPR。開花が近づく桜のみごとと、夜桜まつりについても紹介し、和寒町にある四季折々のイベントと自然の美しさをPRしました。

■第11回放送 札幌自由が丘学園三和高等学校 杉野建史副校長がゲスト出演

2月28日（火）放送では、旧三和小学校でフリースクールを開校している札幌自由が丘学園三和高等学校副校長の杉野建史さんがゲスト出演しました。和寒の魅力を「自然豊か、それ以上に町民の皆さんが私たちを受け入れてくれるあたたかいまち」「ぜひ三和高等学校を見に来ていただき、和寒のよさを感じてください」とPRしました。



◆和寒の存在が広がりつつあります。

平成23年度は、毎月1回、12回にわたり月刊「わっさむ」を放送してきました。放送地域である札幌市西区の放送を聴いた方から、「塩狩峠が和寒にあることを初めて知った」「初めてどんとこい夏祭りに参加した」「玉入れ選手権を知って、子供の運動会の玉入れを見る目が変わった」「スーパーで和寒のキャベツを早速購入しました」など多くの感想が放送局に寄せられています。観光施設やイベント、特産品、和寒の日常を札幌向けに情報発信した1年間でしたが、多くの方に和寒町を知っていただき、身近な存在として広まりつつあります。

今年度も引き続き、 月刊わっさむで和寒町をPRします！

4月5日発行の広報わっさむお知らせ版でもお知らせしていますが、4月から放送時間に変更になり、毎月第4火曜日の14：00～14：30（30分間）までの放送になりました。

パーソナリティも加藤さや香さんから山上淳子さんに交代されました。

山上さんはSTVテレビのアナウンサーを経て、現在はフリーアナウンサーとしてSTVテレビや、三角山放送局などで活躍されています。

収録した放送内容は、町立図書館でも視聴することができますのでぜひご視聴ください。



新パーソナリティ
山上淳子さん

■番組のお問い合わせは役場総務課まちづくり推進係(TEL32-2421)まで